

2017年5月10日

各 位

上場会社名 株式会社 メガチップス
 代表者 代表取締役社長 高田 明
 (コード番号 6875)
 問合せ先責任者 専務取締役執行役員財務・法務本部長
 藤井 理之
 (TEL 06-6399-2884)

通期業績予想と実績との差異及び為替差損の発生に関するお知らせ

2017年2月2日に公表いたしました2017年3月期通期連結業績予想値と本日公表の2017年3月期決算の実績値との差異及び為替差損の発生につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 通期業績予想と実績との差異について

2017年3月期通期連結業績予想数値との差異 (2016年4月1日～2017年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	64,000	1,200	1,000	△1,000	△46.47
今回実績(B)	67,438	1,926	994	△947	△44.14
増減額(B-A)	3,438	726	△5	52	
増減率(%)	5.4	60.6	△0.5	5.2	
(ご参考)2016年3月期実績	55,662	△335	313	△782	△35.24

差異の理由

2017年3月期通期の連結業績につきましては、主にゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)の需要が前回想定を上回り、全体の売上高は前回発表予想値を上回る結果となりました。

各利益については、主に米ドルの為替差の影響による海外子会社との連結調整が営業利益の増加要因となった一方で、その調整となる為替差損が営業外損失に計上され、経常利益は見込みどおりの結果となりました。

なお、当連結会計年度の実績については、本日開示しております「平成29年3月期 決算短信[日本基準](連結)」をご参照ください。

為替差損の発生

上記に記載のとおり、当連結会計年度の連結決算において、主に米ドルの為替差の影響により海外子会社との連結調整を主とする為替差損776,719千円を、営業外損失に計上しております。

以 上